



ケルヒャー ジャパン株式会社

## 会社案内

---

## ご挨拶



ケルヒャー ジャパン株式会社  
代表取締役社長

### マーク・ヴァン・インゲルゲム

平素より、私どもケルヒャー ジャパンをお引き立ていただき、誠にありがとうございます。

2020年7月1日より社長に就任したマーク・ヴァン・インゲルゲムでございます。日頃、当社製品へのご愛顧賜り、厚く御礼申し上げます。

現在、世界のあらゆる場所で新型コロナウイルスの影響が出ています。日本でも「withコロナ」新たな生活様式への転換が求められており、衛生管理に対するニーズもこれまで以上に高くなっています。特に、日本では「少子高齢化」「働き方改革」「環境への対応」などの様々な社会的な課題もあり、社会全体として大きな転換期を迎えていると言えます。加えて清掃に対する考え方や清掃に従事する人々、そして清掃業界の位置づけも大きく変化してきています。こうした社会課題や時代のニーズを的確に捉え、清掃機器専門メーカーならではの技術、ノウハウ、製品ラインナップ、そして、グローバル市場で培った知見を活かし、日本のお客様の生活様式・清掃スタイルに合う、より革新的で利便性の高い製品、サービスを提供してまいります。

「カスタマーセントリック：お客様中心主義」を念頭に、人々が安心安全に暮らせる社会の実現に向け、「清掃」という観点から取り組んで参ります。

今後とも、皆様の一層のご指導、ご鞭撻を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

## 会社概要

会社名 ケルヒャー ジャパン株式会社  
設立年月日 1988年1月5日  
本社所在地 〒222-0032  
神奈川県横浜市港北区大豆戸町639番3  
代表者 代表取締役社長 マーク・ヴァン・インゲルゲム  
資本金 4億9,200万円  
決算期 12月  
従業員数 450名  
資本出資 アルフレッドケルヒャー SE & Co. KG 100%出資  
事業内容 家庭用及び業務用のトータル清掃・洗浄システム販売

## 営業拠点



# 世界中で、長きにわたり愛用されている世界のブランド“ケルヒャー” 業務用清掃機器で磨いてきた技術、ノウハウは、家庭用製品にもフ

## 1935

### 創業

アルフレッド・ケルヒャーは1901年3月にドイツのバート・カンシュタットで生まれました。好奇心旺盛で発明好きなアルフレッドは、23歳で公認技術者としての資格をシュトゥットガルト技術大学で取得し、父親の会社の代理店に勤務します。

その後数年間で、代理店を技術コンサルティング会社へと成長させます。1935年には自分の事業を立ち上げ、ドイツの大手航空会社ルフトハンザ社から航空機のエンジンを暖める暖気用ヒーターの開発を依頼されます。わずか2年の間に全く新しいガンリン燃烧式温風送風機を開発し、量産体制を確立しました。これがケルヒャー社の前身となります。



## 1950

### 温水高圧洗浄機の開発成功

戦後は、砲弾の殻を使った丸型鉄製ストーブや台所用レンジ、手押し車など、幅広く事業を展開しました。また、後にフォルクスワーゲン販売会社を設立するエルンスト・ハーン氏と共に、車両運搬用のトレーラーの製造も手掛けました。さらに1950年には、ヨーロッパで最初の温水高圧洗浄機の開発にも成功しました。当時としては革新的な製品のため、すぐに普及することはありませんでしたが、この出来事がケルヒャーの高圧洗浄機の原点であり、国際的な企業に発展するための礎となりました。



### 業務用清掃機器



高圧洗浄機

各種クリーナー

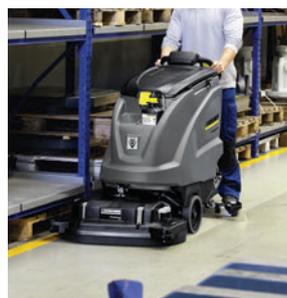
床洗浄機

スイーパー

シティックリーナー

インダストリアル

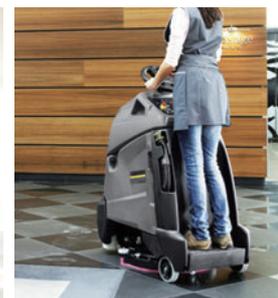
効率化、経費節減、環境配慮。あらゆる業種にケルヒャーの清掃機器。



インダストリアル



ビルメンテナンス



”。  
ードバックされています。

# 1974

## 選択と集中、清掃機器専門メーカー

創業者のアルフレッドは、1959年9月に58歳の若さで心臓発作で急逝。会社経営は妻のイレーネが引き継ぎました。イレーネは優れた経営手腕で多角化戦略を推し進め、企業規模を拡大していきました。しかし、1974年頃の戦後最大の不況時に、事業を選択し経営資源を集中する必要性に迫られました。その時に選んだのが高圧洗浄機です。業務用高温高圧洗浄機は、ケルヒヤーがヨーロッパではじめて開発した製品であり、一番強い分野でお客様のニーズに応えたサービスを提供するという戦略をとりました。それに合わせ、コーポレートカラーも青色から、キレイでフレッシュそして目立つイエローに一新しました。

# 1984

## 世界初の家庭用高圧洗浄機

1984年、世界初の家庭用ポータブル高圧洗浄機「HD 555 profi」で家庭用市場に参入しました。業務用をベースに開発したもので、キャッチフレーズは『プロのようにきれいにします』。初年度3,600台の販売台数が、翌年には30,000台に達し、家庭用製品市場での地位を確立しました。現在では8,000万台以上を販売し、世界のマーケットリーダーとなっております。

# 2020

## 現在の主力製品

### 業務用清掃機器

高圧洗浄機、各種クリーナー、床洗浄機、スーパードライヤー、シティックリーナー、インダストリアル関連など。

### 家庭用清掃機器

高圧洗浄機、手押し式スーパードライヤー、バキュームクリーナー、スチームクリーナー、各種クリーナー(窓用バキュームクリーナー、フロアクリーナーなど)。

### 設置型・大型清掃機器

業務用及び特殊な清掃機器システム、設置型洗浄設備、車両洗浄機、タンク洗浄機、水処理システムなど。

**3,000機種もの清掃機器を有します。**

## 家庭用清掃機器



高圧洗浄機

手押し式スーパードライヤー バキュームクリーナー

スチームクリーナー

その他各種クリーナー



ホテル



公共施設



一般家庭(高圧洗浄機)



一般家庭(スチームクリーナー)



一般家庭(窓用バキュームクリーナー)

# 世界中で実施するケルヒャーの クリーニング・プロジェクト。 豊富な経験と実績で、世界を、歴史を、 未来をクリーンにしています。

1980年にスタートした、世界的建造物の再生・洗浄作業を行う「クリーニング・プロジェクト」。これまで、ニューヨークの「自由の女神」、リオデジャネイロの「キリスト像」、広島市の「原爆の子の像」等、世界各国にある歴史的建造物や彫像の洗浄・再生を手掛けてきました。社会貢献に大きく寄与することにより信用の高さを実証しています。

## 日本橋クリーニングプロジェクト



洗浄前



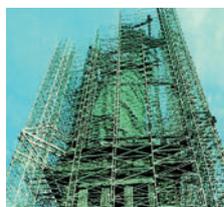
洗浄後

2011年、架橋100周年を迎える「日本橋」を記念して、ケルヒャー・ジャパン株式会社と、名橋「日本橋」保存会は、国の重要文化財である「日本橋」を洗浄・再生する「日本橋クリーニングプロジェクト」を、2010年11月1日から約6週間を掛けて実施しました。

これは、現在の石造二連アーチ橋の日本橋が架橋100周年を迎えるにあたり、長年に渡って付着した汚れを洗浄し当時の風合いを取り戻して、元気な日本橋に再生することを目的としました。

実績のある修復家2名と日本法人のスタッフによるプロジェクトチームを編成し、入念に事前テストを行った結果、温水による高圧洗浄と、

パウダー洗浄（無害の炭酸カルシウムなどを使用）が最適と判断しました。この方法を使い、洗浄剤や化学薬品等を一切使用せずに百年の汚れを落しました。



自由の女神／1985  
ニューヨーク(アメリカ)



キリスト像／1990  
リオデジャネイロ(ブラジル)



ブランデンブルグ門／1990  
ベルリン(ドイツ)



サンピエトロ広場／1998  
ヴァチカン(ヴァチカン市国)



平和記念公園／2000  
広島(日本)



メムノンの巨像／2002  
ルクソール(エジプト)



マウントラッシュモア  
(大統領巨大彫像)／2005  
サウスダコタ州(アメリカ)



スペースニードル／2008  
シアトル(アメリカ)



ロンドンアイ／2013  
ロンドン(イギリス)

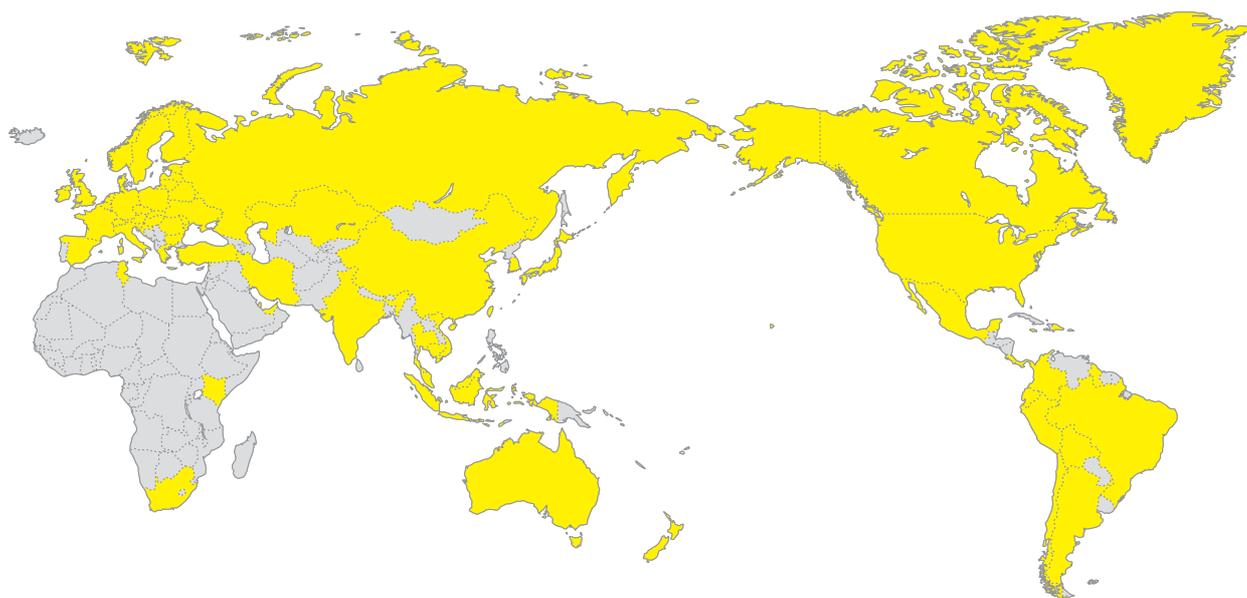


アーヘン大聖堂／2015  
アーヘン(ドイツ)

# KÄRCHER

makes a difference

ケルヒャーは、革新的な清掃機器を世に送り出しており、  
現在は世界190カ国で愛用されています。



**ケルヒャー ジャパン株式会社**

本社 〒222-0032 神奈川県横浜市港北区大豆戸町639番3

[www.kaercher.com/jp/](http://www.kaercher.com/jp/)

103-08 (Company's prospectus\_2011)